

さよなら原発 東松山パレード 2020年総会



2020年1月18日（土）14:30

於：東松山市民活動センター

はじめに・「さよなら原発東松山の会」とは

私たち、「さよなら原発東松山の会」は2012年に結成した市民団体です。2カ月に1回行っている東松山駅周辺でのパレードなどを通して、脱原発を訴えています。

パレードでは、オリジナルの替え歌やプラカードを作成するなど工夫をこらし、多くの人に共感してもらえる活動を目指しています。

1、会の目的

この会の目的は、日本国内の原発をすべてなくすこと（脱原発）です。原発の再稼働、新增設、輸出に反対します。

この目的を達成するために、パレード、講習会などに取り組み、脱原発の世論と運動を高めていきます。

目的に賛同する方ならば、その他の思想・信条・支持政党を問わず、どなたでも参加できます。

2、原発をめぐる情勢

→梅津先生に依頼

3、これまでの主な活動

2013年 6月に結成 8、10、12月にパレードを実施

6月29日 「さよなら原発東松山の会」結成準備会。

梅津達也代表のもと、役員を選出

8月31日 第1回「原発ゼロをめざす比企・東松山パレード」開催。250人が参加

2014年 2、4、6、8、10、12月にパレードを実施

4月19日 「さよなら原発デモ@埼玉」との共催で取り組み。130人が参加

7月 会員が、岩鼻運動公園の放射性物質発見。

東松山市役所に通報し除染

8月30日 第1回総会を開催

講演『世界で広がる脱原発・自然エネルギー』

坂口 明 講師（赤旗日曜版記者）

2015年 2、4、6、8、10、12月にパレードを実施

3月14日 「さよなら原発北埼玉の集い」に参加

フリーマーケットを出店

7月20日 映画「日本と原発」上映会。売上金を本会に寄付

10月17日 第2回総会を開催

講演『どうなる？電力小売り自由化後の電力事情』

深田 成之 講師（おがわ町自然エネルギーファーム代表理事）

2016年 1、3、5、7、9、11月にパレードを実施

3月5日 「さよなら原発北埼玉の集い」に参加

ゲームコーナーを開き、大勢の子どもが参加しました。

2017年 1、3、5、7、9、11月にパレードを実施

3月11日 「さよなら原発北埼玉の集い」に参加。

オリジナルの替え歌でパレードを盛り上げました。



2018年 1、3、5、7、9、11月にパレードを実施

3月11日 「さよなら原発北埼玉の集い」に参加

9月 「老朽化した東海第二原発の運転期間延長をさせないことを求める意見書」を東松山市、吉見町へ提出。採択されました。

2019年 1、3、5、9、11月にパレードを実施

3月10日 「さよなら原発北埼玉の集い」に参加

7月27日 特別講演会『原発避難者を追いつめる期限を決めた自立の強制』を開催
瀬戸 大作 講師（避難の共同センター）

2020年に向けて

4、役員体制

以下の役員体制を提案します。

代表：梅津 達也

副代表：仁井谷 明

財政：松浦 京子

事務局長：鳥居 映太

5、2020年の方針

①東松山パレード

- ・奇数月、第3土曜日を基本に開催している東松山パレードを、今後も継続します。夏季である7月に限り外での活動を避け、学習会など別の行事を開催します。
- ・目的に賛同する人へ呼びかけ、パレードに参加する仲間を増やします。
- ・視覚・聴覚に訴えるアピールの方法を工夫し、周辺住民から共感を得るようなパレードを目指します。

②学習会の開催

- ・夏季である7月は通常のパレードに代わり学習会を開催します。5月までに概要を決定し、パレード参加者へお知らせします。その他新聞折り込みやダイレクトメール、インターネットでのアピールなどを通して参加を呼びかけます。
- ・その他原発をめぐる情勢の変化に応じて学習会を設定し、世話役・参加者の知識を高め、運動の力とします。

③広報活動

- ・上記取り組みを、新聞へのチラシ折り込みやダイレクトメールで行事をお知らせします。
- ・HP (<https://sayonara-matu.jimdofree.com/>) を活用し、活動を報告していきます。
- ・世話役同士の活動はメーリングリストを活用し、連絡を密に取り合っていきます。

④他団体との交流

- ・県内の他地域を中心に脱原発を目指す他団体と協力し、情報を共有していきます。また国・県への要請で、運動面でも連携を取っていきます。
- ・北埼玉のつどいの取り組みに今後も参加していきます。

5、直近の行事